

## 20 働き方改革の推進による中小企業の担い手確保など、 現下の課題に即した支援の充実等

本市では、中小企業の持続的発展に向け、多様な業種の若手経営者等が集まり、業種横断的に議論する「京都市中小企業未来力会議」を創設し、京都ならではの働き方改革・担い手育成をはじめ、現場の声を反映した実効性ある振興策の企画立案につなげるなどの取組をしています。また、市内中小企業の魅力を広く発信する「京都市わかもの就職支援センター」を開設するなど、中小企業の担い手の確保、定着に対する支援に取り組んでいます。

今後もさらに、京都ならではの「働き方改革」の推進による担い手不足の解消や、正規雇用化の促進により、京都の地域経済の好循環を確立し、企業の発展を加速させ、更なる経済成長につなげるため、次のとおり求めます。

### 提案・要望事項

- (1) 地域の実情を踏まえた働き方改革の推進等により中小企業の担い手不足を解消するための新たな交付金制度の創設
- (2) 非正規雇用から正規雇用への転換の促進のための支援の充実
- (3) 「ブラック企業・ブラックバイト」の根絶に向けた取組を強化するための支援

(厚生労働省)

# 中小企業の担い手不足解消に向けた新たな交付金制度の創設

## 本市の現状・課題

### ○ 深刻な担い手不足

有効求人倍率が1.5倍と高水準で推移する一方、中小企業においては担い手不足が喫緊の課題

## 市の取組

<取組の方向性>

- 働き方改革の推進による中小企業の魅力アップとその発信
- 障害者、高齢者、女性など多様な担い手確保、育成
- AI、IoT等に対応したプロフェッショナル人財・中核人財の確保、育成
- ◆ マッチングサイト、交流会、インターンシップなど中小企業の魅力発信
- ◆ 働き方改革の先進事例の発信などにより、中小企業における働き方改革の取組の後押し

## 国事業

- ◆ 「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」補助金（平成25～30年度）
  - 新事業創造と企業の付加価値向上を促し、質の高い安定した雇用を促進

## 要望

- 中小企業の担い手不足を解消するための交付金制度の創設

宿泊・飲食サービス業は特に深刻

# 非正規雇用から正規雇用への転換の促進のための支援の充実

## 本市の現状・課題

### ○ 政令市で最も高い非正規雇用率(43.7%)

- 特に観光関連産業の非正規雇用率が高い
- 宿泊業等の低い労働生産性

## 市の取組

<取組の方向性>

- 非正規雇用率が高く、労働生産性が低い観光関連産業などにおける正規雇用化・生産性向上
- ◆ 宿泊事業者等の生産性向上に向けた専門家による相談支援
- ◆ 首都圏求職者への中小企業魅力発信インターンシップ

## 国事業

- ◆ 「地域活性化雇用創造プロジェクト」補助金
  - 生産性向上等による正規雇用化の促進
- ◆ キャリアアップ助成金
  - 非正規雇用労働者の正規雇用化等の処遇改善に取り組む企業への支援
- ◆ 業務改善助成金
  - 賃金引上げと一体となった生産性向上の支援

## 要望

- 国の「地域活性化雇用創造プロジェクト」補助金の継続
- 制度の利用促進に向けた、「キャリアアップ助成金」の手続きの簡素化、「業務改善助成金」の要件緩和等

# 「ブラック企業・ブラックバイト」の根絶に向けた取組への支援

## 本市の現状・課題

- ブラックバイトに関する公的機関の相談窓口の認知度が低い
- 学生のワークルールの認識が不十分

## 市の取組等

<取組の方向性>

- 公的機関の相談窓口の周知及び適切なサポート体制の維持
- トラブルを未然に防止するための学生向けのワークルール教育の充実
- 企業向けの労働法制等の更なる周知・啓発
- ◆ ブラックバイト対策協議会 設立
  - 本市、労働局、府によるオール京都体制で、相談窓口の設置、ワークルール教育の周知・啓発

## 要望

- 学生アルバイトの継続的な実態把握のための調査及び公的機関の相談窓口の周知等具体的な対策への支援
- 国による企業への監督指導及び労働法制セミナー実施等による啓発の強化